

ネイチャークラフト「焼き板」作り方

準備

- ①机を、A 杉板を焼く場所、B 色つけをする場所、C ホットガンを使う場所に分け、危なくないようにしましょう。
- ②C の場所にはドラムコードを各テーブルの近いところに置き、テーブルタップを差し込みましょう。（ドラムコードは3～4個まで差し込めます。）
- ③机上が汚れないように新聞紙を敷き詰めます。A の机にはさらに湿らせた新聞紙を置きましょう（湿らせた新聞紙の上で板を焼きます。新聞紙が乾いたらまた必ず湿らせてください。）。
- ④グルーガンにスティックを差し込んでから、コンセントに差し込みましょう。グルーガンが熱くなるまでしばらく時間がかかります。（約2分）
- ⑤熱くなったグルーガンの引き金をにぎると、先端から熱いのりが出ますので、自分や周りの人に注意してください。
- ⑥木の実の素材は、周辺で見つけてきててもよいでしょう。

作り方

- ①杉板をガストーチで焼きます。（焼き具合はお好みですが、こげるぐらいまで焼いても大丈夫です。側面も忘れずに。裏面はお好みで。安全のため軍手をしましょう。）
- ②全体が焼けたら、真鍮ブラシでこげやすさを落とします。（こすってみてほしい手につかないぐらい落とします。部屋の中が汚れるので外でするとよいでしょう。軍手をしましょう）
- ③絵を描いたり、字を書いたりする前に、布切れで残ったすすやよごれを落とし、きれいに磨きます。
- ④アクリル絵の具で絵や字をかきます。（水をつけすぎないようにします。飾りは置いてみるだけで、最後にグルーガンでつけます。）
- ⑤かざりを置く場所が決まったら、好きなものからグルーガンで取り付けます。（特に小さい木の実は直接つけず、杉板の方にスティックを盛ってから付けるようにします。やけどに注意しましょう。）
- ⑥最後にヒートンを取り付け、ひもを通して完成です。（ヒートンが入りにくい場合は、キリで少し下穴をあけると入りやすいです。キリを使うときは、安全に注意しましょう。）

完成例



実施上の留意点

- ①やけどやけが、周囲の安全に十分気をつけてください。
- ②使用した場所は掃除をしておきましょう。
- ③用具等は、終了後数を確認してまとめて返却してください。